

平成 13 年度ベンチャー企業国際協同研究採択一覧

	事業者名 (共同研究先 企業名/国名) 開発期間	事業名	事業概要
1	金印株式会社 (Vegetable and Fruit Research and Development Center (ミャンマー国立野菜・果樹研究開発センター) Honpei General Trading Co.,Ltd./ミャンマー) 平成 13 年度	ミャンマーにおける薬効成分含有量に優れたショウガ類の探索と活用方法の開発	数多くのショウガ類の原種を有するミャンマーにおいて、ジンゲロール等の薬効成分に優れた系統を探索し、特定保健用食品などの用途開発を行う。
2	多摩川精機株式会社 (Moog Inc. Chatsworth Operations/米国) 平成 13 年度	人工衛星搭載用角度センサの開発	人工衛星等に搭載される高精度・高信頼性角度センサを開発し、衛星全体の運用寿命を延ばす。
3	スリーアールシステムズ株式会社 (DSM Coating Resins/オランダ) 平成 13 年度	紙の高速樹脂被膜を実現する紫外線硬化型低温パウダーコーティング技術の研究開発	低温パウダーコーティングの基本技術開発、および紙基材へ実用化技術開発を行う。次いで、高速・低温パウダーコーティング装置の実用化を行う。
4	株式会社シー・ピー・アール (カセサート大学/タイ国) 平成 13 年度	ポリ乳酸樹脂を原料にした繊維機製品およびプラスチック製品の改質分解酵素の製造	カセサート大学(タイ)、産総研等との共同研究により、自然界で分解し易いポリ乳酸樹脂の酵素改質技術を開発する。
5	株式会社ロコモジエン (Pharmcopeia.Inc/米国) 平成 13 年度	新規膜たんぱく質 S の遺伝子発現を指標とした抗リウマチ薬の医薬品候補化合物開発	抗リウマチ薬等に最適な医薬品候補化合物の開発を行うために、医薬品候補化合物のスクリーニング方法の最適化、高速化、自動化開発を行う。
6	アイン・エンジニアリング株式会社 (Kassel 大学 Henschel 社 APM 社 Inteque 社/ドイツ、米国) 平成 13 年度	化学物質過敏症抑制を目的とした光触媒紙の応用技術開発と早期普及の為に技術標準化	光触媒酸化チタンをパルプに乾式固定する保有技術をもとに、光触媒パルプの用途拡大、普及のための技術開発を行う。